「空き家」から宮城県・大崎市の暮らしにふれる
移住交流イベント

住むだけじゃない
大崎との「つながり方」



「空き家」に住む。みんなで集う。ここから何かを始める。

宮城県大崎市で気になる空き家に出会ったら、あなたなら何をしてみたいですか？

実際に空き家を買って移住された方のお話や、居久根（いぐね）のある暮らしをご紹介します。後半では「この空き家、どう使う？」をテーマに、みんなでアイデアを出し合います。

まだ何も決まっていなくても大丈夫。
気軽に妄想をふくらませながら、大崎市での暮らしや地域との関わり方を一緒に考えてみませんか。

#宮城県大崎市　#妄想会議　#空き家で何する？　#秘密基地
#古民家リノベ好き　#田舎でなんかしたい　#二地域居住



2026.11.22 日

13:00 ▶ 15:00

会場：EARTH KITCHEN -アースキッチン-

東京都中央区築地6丁目22-3 ウィンド築地IIビル 6階
【最寄り駅】東京メトロ日比谷線　築地駅
都営大江戸線　築地市場駅

〈申し込み締切〉
11/21 土

〈参加費〉
FREE 無料

〈定員〉
20名

〈申し込み〉

※要事前予約
※Peatixから
お申込みください。

主催：大崎市
企画・運営：宮城おおさき移住支援センター　CU:RUS

プログラム

オープニング
・宮城おおさき移住支援センター
CU:RUS（くーらす）とは
・大崎市ってどんなところ？

大崎市の空き家と暮らし
・大崎市の空き家事情って？
・空き家を購入して移住した先輩移住者の話
・居久根（いぐね）のある暮らし

みんなで話そう
・実際の空き家を例にアイデアを出し合います
あなたならこの空き家どう使う？

お楽しみ企画
・大崎市にまつわる景品が当たる企画も！

クロージング
・大崎市へ行ってみよう
オーダーメイド移住体験会のご紹介

空き家のリフォーム例


Before


After

写真展示

大崎耕土を表現する写真家
荒木健次氏
大崎市古川出身
（元時事通信記者）

What is? 宮城県大崎市って？

宮城県の北西部に位置する大崎市。新幹線が停まる古川のまちなかから、田んぼと居久根（いぐね）が広がる地域、山々に囲まれた鳴子温泉郷まで、場所によって景色が大きく変わります。お米や野菜を育む「大崎耕土」は、世界農業遺産にも認定されています。便利な場所で暮らす、自然のそばで暮らす。大崎には、地域ごとに違った日々の風景があります。



居久根（いぐね）って？

大崎の田園風景に見られる、家のまわりを囲む木々。それが「居久根」です。冬の強い風から家を守り、山菜や果実、薪などを得る身近な場所としても利用されてきました。鳥や虫など多くの生きもののすみかにもなっています。居久根のある風景には、自然とともに暮らしてきた人々の知恵が息づいています。



〈 お問合せ 〉
宮城おおさき移住支援センターCU:RUS（くーらす）
宮城県大崎市古川米倉字屋敷42-1
TEL　0229-25-4493

CU:RUS
ひろがり、ひらく、おおさき暮らし

〈くーらすHP〉 〈Instagram〉